

# 様式1-1 キャリア・プランシート(就業経験がある方用)

令和 × 年 × 月 × × 日現在

ふりがな	にっぽん たろう	生年月日	昭和 57 年 9 月 1 日
氏名	日本 太郎		
ふりがな	〇〇けん△△しちゅうおうちよう1ちようめ1ばんち	電話	
連絡先	〒 111 - 2222	090 - 1234 - 5678	
	〇〇県△△市中央町1-1	メールアドレス	××××@jobcard.com

## 価値観、興味、関心事項等

(大事にしたい価値観、興味・関心を持っていることなどを記入)

### 1. 相手を尊重する

興味があったファッション販売の仕事で、百貨店就職。商品を買ってもらう難しさ、自身の好み本位でなく相手本位の大事さ、大勢のスタッフ連携での成果の大きさは、現職の介護業務でも活かされている。商品バイヤー職やフロアマナーの経験から「1つの服に関連する多様な専門職、利害の異なる方との関わりの中で、人間関係、信頼関係の基本となる相手を尊重する姿勢が身につけてきたと思っている。

### 2. 相互協力・スタッフ連携販売職から、介護職に転じて人間関係の大事さの基本は変わらないが、それぞれの立場にこだわり、連携した支援という動きの不足が、利用者および家族への支援上障害となる事を実感。急速な高齢化、介護施設不足による訪問介護の増大など、介護現場の多様化も進む。介護にかかわる専門職のメンバーが、それぞれの理解と相互協力の重要性は、増す。そのような問題意識が強く、関心が高い。

### 3. 私の目指す働き方とは自分の立ち位置は、利用者、家族、医療、介護職、など支援専門職などの連携で、支援の質の向上、利用者の経済的背景に応じた、最適の介護ケアを立案し、実施していける仕事を目指したい。

## 強み等

(自分の強み、弱みを克服するために努力していることなどを記入)

### 1. 販売職、介護職を通じて、培った力は、「相手はなにを望んでいるのか」を知るための聴く力だと思っている。

2. バイヤー、マーチャンダイザー経験から、多様な専門職の方々との連携を通じ、自身の意見を丁寧に、整理して伝える事、相手の伝えたい事を素直に聞ける。

3. 踏ん切りの良さ、新しい事、環境にひるまず、適応できる事。経験のみに頼らず、専門知識を身に着ける事への学習意欲が高い事

4. まだ、関わりの薄い方でも、率直な発言が、結果的に相手を責めるような誤解を生んだ経験がある。まず、相手との信頼関係をじっくりと作る事を心掛けている。

## 将来取り組みたい仕事や働き方等

(今後やってみたい仕事(職種)や働き方、仕事で達成したいことなどを記入)

自身の、大事な価値観でもあるが、これまでの職務経験から学んだ事を生かすためにも、介護支援センター、地域連携支援センターなどの施設、組織で介護、医療などの「専門職の方々」と連携した介護支援の専門家として働いていきたいと思えます。介護現場経験を踏まえ、利用者、家族、支援専門職、行政の方々との連携でのケア職を目指したい。具体的には、自身の育児や生活リズムも確保しながら、比較的自分のペースで働ける居宅型「ケアマネージャー」職として、長く働いていきたい。今後、在宅支援の形での要介護者が増える事もあり、自ら訪問して家族、利用者に関わりながらケアしていく姿を考えている。

## これから取り組むこと等

(今後向上・習得すべき職業能力や、その方法などを記入)

介護現場経験に加え、「介護支援専門員」としての資格取得の学習を続ける事、身近な現職のロールモデルとなるケアマネージャー職の方から、具体的活動実態ややりがい、価値観などを引き続き学習すること。介護保険制度の学習、知り合いの社会保険労務士の方からの行政とのかわり方学習などを考えている

## その他

(以上から、自己PRやキャリアコンサルティングで相談したいことなどを自由記入)

### 様式2 職務経歴シート

氏名 日本 太郎

令和 × 年 × 月 ×× 日現在

職務経歴			
No.	期間(年月～年月) (何年何ヶ月)	職務の内容	職務の中で学んだこと、 得られた知識・技能等
	会社名・所属・ 職名(雇用形態)		
1	平成 12 年 4 月 ～ 平成 17 年 8 月 ( 5 年 4 ヶ月 ) 〇〇百貨店 婦人服売り場販売員 ( 正規社員 )	百貨店ブランド婦人服売り場販売員、テナント店販売管理員	服飾の個人的興味もあり、商品の服地、縫製技術の違いなど、ファッション性の基本となる知識が習得できた。また、販売員として、自身の志向や好きな商品を進めることより、お客様の興味、志向を聞き取る事が大事と学んだ。毎年、その年の新人が入ってくるので、後輩の指導に苦労したが、教える事で、自身の知識や接客態度なども向上できた。 メーカーのテナント商品も扱うことで、メーカー販売員、商品バイヤーとの交流ができた。
2	平成 17 年 9 月 ～ 平成 19 年 9 月 ( 2 年 ヶ月 ) 〇〇百貨店 婦人服商品企画、バイヤー ( 正規社員 )	取り扱い商品の探索、売り場デザイン企画、新規テナント取り扱い商品探索、取り扱い契約、買い付け担当	メーカー側のバイヤー、販売員、メーカー工場メンバーなどの専門家と、百貨店側スタッフとして、契約形態、条件交渉など折衝力が鍛えられた。時に、売る側の発想に行き詰まるなどの時は、かつての販売現場に出向き、現場で、お客様の直接の声を聴きとりを実施、様々な視点をもった立場の人たちとのコミュニケーション能力が鍛えられた。
3	平成 19 年 10 月 ～ 平成 21 年 10 月 ( 2 年 ヶ月 ) 〇〇百貨店 婦人服、婦人装飾ブース責任者 ( 正規社員 )	ブース販売計画/遂行管理、キャンペーン企画、テナント店管理、ブースデザイン管理、従業員育成、	ブース店員の目標管理、評価、育成など、人事的職務の比重が増え、個々に事情の違う従業員からの聞き取り、悩み相談に対する支援など、厳しい場面も多かったが、自身もカウンセリング講座を学び、ヒアリング能力向上ができたと思っている
4	平成 22 年 4 月 ～ 平成 24 年 3 月 ( 2 年 ヶ月 ) ケアハウス〇〇 施設介護員 ( 契約社員 )	介護支援員業務、介助アシスト、	前職の百貨店勤務時代から、自身と配偶者の両親の介護を自分だけで背負ったが、限界を感じ、介護系の初心者訓練を受講。基本的知識を身につけ、地域の介護施設で介護職として職種転換した。自身の身近な地域への貢献を実感できた。介護実務の基礎を経験で学んだ。
5	平成 24 年 4 月 ～ 令和 3 年 6 月 ( 現職 年 ヶ月 ) ケアハウス〇〇(現職) 施設内、訪問介護員兼務 介護フロー長 ( 正規社員 )	介護員管理、週間、月間介護シフト作成、管理、新任介護員教育企画、業務マニュアル管理、ご家族への随時報告業務	介護リーダー職を任せられる事を機に、介護福祉士資格取得。現場介護のみならず、利用者、ご家族の方、看護師、医師、理学療法士の方など、専門家とのコミュニケーションを通じ、自分が担っている現場介助と、統合的支援が重要であることを認識できてきた。
6	年 月 ～ 年 月 ( 年 ヶ月 ) ( )		

様式3-1 職業能力証明(免許・資格)シート

見本

氏名	日本 太郎
----	-------

No.	免許・資格の名称	免許・資格の実施・ 認定機関の名称	免許・資格の内容等
	取得時期		
1	販売士2級	日本商工会議所	マーケティング、マーチャライジングをはじめとする流通・小売業における高度な専門知識を身につけている。 販売促進の企画・実行をリードし、店舗・売場を包括的にマネジメントする人材を目指す
	平成 18 年 8 月		
2	第1種普通(中型)自動車免許	〇〇県公安委員会	
	平成 15 年 8 月		
3	介護福祉士	公益財団法人 社会福祉・振興試験センター	専門的知識及び技術をもって、身体上若しくは精神上の障害があることにより日常生活を営むのに支障がある者につき心身の状況に応じた介護(喀痰吸引等を含みます)を行ない、並びにその者及びその介護者に対して介護に関する指導を行なうこと(以下「介護等」といいます)を業とすることができる。
	平成 25 年 3 月		
4			
	年 月		
5			
	年 月		

(注意事項)

- 「免許・資格の内容等」欄には、必要に応じて、免許・資格付与の基準・目安等も記入(又は添付)してください。
- 原則として、本シートを生涯にわたって活用していく中で、免許・資格の取得の都度、証明する書類等(写本)の添付を可能な範囲で行ってください。また、応募書類とする場合は、応募先の業務で必要な資格等の書類等(写本)を添付する等、可能な範囲で必要に応じて書類等(写本)の添付を行ってください。なお、キャリア・プランニング時には必ずしも必要ありません。
- 記入しきれないときは、適宜枠の数を増やす等により記入してください。
- 本シートは、電子的方式、磁気的方式その他の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録であって、電子計算機による情報処理の用に供されるものをもって作成することができます。
- 必要があるときは、各欄を区分し、または各欄に所要の変更を加えることその他所要の調整を加えることができます。

## 様式3-2 職業能力証明(学習歴・訓練歴)シート

見本

<b>氏名</b>	日本 太郎
-----------	-------

No.	期間	教育・訓練機関名	内容等
		学科(コース)名	
1	平成 9 年 4 月 ～	〇〇学園高校	
	平成 12 年 3 月	普通科	
2	平成 22 年 1 月 ～	〇〇福祉カレッジ	介護初級者への介護全般学習、介護職場実習
	平成 22 年 3 月	介護職員初任者研修	
3	平成 24 年 6 月 ～	〇〇福祉カレッジ	介護全般実務研修、法律学習、企業実習
	平成 24 年 11 月	介護実務者研修	
4	年 月 ～		
	年 月		

**(注意事項)**

- 1 原則として、中学校卒業以降の学校、教育訓練機関での学習歴を記入してください。
- 2 「内容等」の欄には、教育・訓練の内容とともに、学んだこと・得られたことも記入します。
- 3 教育・訓練を修了した都度、証明する書類等(写本)の添付を可能な範囲で行ってください。  
また、応募書類とする場合は、応募先の業務に必要な修了証等の書類(写本)を添付する等、可能な範囲で必要に応じて書類等(写本)の添付を行ってください。なお、キャリア・プランニング時には必ずしも必要ありません。